

平成29年度
第6回市民と議会の意見交換会
実施結果
(委員会別)

H29. 7. 28～7. 29

喜多方市議会

目 次

開 催 状 況	1 頁
班及び役割分担	2 頁
総務常任委員会	3 頁
テーマ：「地域創生～地域振興、住民自治」について	
文教厚生常任委員会	1 4 頁
テーマ：「待機児童解消に向けた取り組み」について	
産業建設常任委員会	2 2 頁
テーマ：「雇用創成＝空き家対策＝6次産業化」について	

開催状況

日 時	会 場	参加者数（人）〔 〕は高校生で内数		
		男	女	計
7月28日（金） 午後6時30分～8時	熱塩加納会館	10	1	11
	喜多方プラザ	18〔3〕	5〔2〕	23〔5〕
	山都開発センター	12	3	15
7月29日（土） 午後4時～5時30分	喜多方市役所ホール棟	20	4〔1〕	24〔1〕
	高郷公民館	13	1	14
	塩川ふるさと会館	21	2	23
合 計		94	16	110〔6〕

班及び役割分担

会 場	熱 塩 加 納 会 館	喜 多 方 プ ラ ザ	山 都 関 発 セ ン タ ー
	喜 多 方 市 役 所 ホ ー ル 棟	高 郷 公 民 館	塩 川 ふ る さ と 会 館
班	1 班	2 班	3 班
司会者（班 長）	江 花 圭 司	渡 部 勇 一	遠 藤 吉 正
座 長（総務委員会）	坂 内 鉄 次	渡 部 信 夫	渡 部 孝 雄
〃（文厚委員会）	長 澤 勝 幸	後 藤 誠 司	佐 藤 忠 孝
〃（産建委員会）	小 林 時 夫	小 島 雄 一	佐 原 正 秀
報告者（総務委員会）	渡 部 一 樹	渡 部 信 夫	渡 部 孝 雄
〃（文厚委員会）	上 野 利 一 郎	後 藤 誠 司	佐 藤 忠 孝
〃（産建委員会）	矢 吹 哲 哉	小 島 雄 一	佐 原 正 秀
書記者（総務委員会）	渡 部 一 樹	大 川 原 謙 一	遠 藤 金 美
〃（文厚委員会）	上 野 利 一 郎	田 中 和 加 子	菊 地 と も 子
〃（産建委員会）	矢 吹 哲 哉	齋 藤 仁 一	田 中 雅 人
	関 本 美 樹 子	五 十 嵐 吉 也	山 口 和 男
	齋 藤 勘 一 郎	佐 藤 一 栄	

総務常任委員会

テーマ：「地域創生～地域振興、住民自治」について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
1	町民運動会の参加率が低く、開催が継続できるような人材育成の確保を市に要望したことがある。	熱塩加納会館	
2	スポーツ少年団の減少を解消するにはどうしたらよいか。	熱塩加納会館	他校との連合チームの例もあった。
3	クリーンアップ活動などで支障が出てきている。高齢化により作業時間が増加している。	熱塩加納会館	
4	運動会、集会所、敬老会は地域によって開催方式等が違い、地区の歴史がある中での変更はなかなか難しい。集会所の行政区所有であれば、地縁団体設立の事務や保険料の負担が大変だ。	熱塩加納会館	
5	ふれあい福祉協議会が行っている茶話会は好評である。	熱塩加納会館	
6	隣組長の高齢化による配布漏れなど連絡体制の支障が出てきている。	熱塩加納会館	
7	世帯数が10世帯未満の行政区をどうしていくか。区長の1年交代も見直しする必要がある。	熱塩加納会館	
8	集会所のトイレを洋式化してほしい。	熱塩加納会館	補助制度があるので利用してほしい。

9	コンビニ店から、店内のスペースを地域の方が集まる場に利用してみてもどうかとの提案をいただいている。	熱塩加納会館	
10	青年会がなくなったことで、男女の出会いの場がなくなっている。	熱塩加納会館	
11	所得が向上しなければ、結婚できない。	熱塩加納会館	
12	市職員の一層の協力を求めたい。もっと地域の中に飛び込んでほしい。	熱塩加納会館	意見として伺う。
13	市町村全体が限界集落とならないためにはどうすれば良いか。	市役所 ホール棟	
14	お葬式を以前のような地域ぐるみで手助けし合う形に戻すためにはどうすべきか。	市役所 ホール棟	
15	地区の説明会への住民の参加率を向上させるためには何をすれば良いか。	市役所 ホール棟	
16	区長が1年で交代するのは災害時や行政への対応等の面からも不安であり、議会政策提言書にあるような中間支援組織の適正な規模での活用を求めたいが市はどのように考えているか。	市役所 ホール棟	
17	区長のなり手不足の問題。円滑な引き継ぎを行なうためのマニュアル作成など、新たな行政区や地域運営の仕組みづくりが急がれると思う。	市役所 ホール棟	

18	人口減少や高齢化による、区費の会費収入の減少への対応策はどうか。	市役所 ホール棟	
19	個人情報との兼ね合いを考慮した、集落の住民名簿の確認、住人の把握を行うためにはどのようにすれば良いか。	市役所 ホール棟	
20	高齢者の施設入所が隣組で把握できない時の対処法はないか。	市役所 ホール棟	
21	市役所本庁舎東側の水路の白濁への対処を求めているが原因は解明されたか。下水には加入したのか。	市役所 ホール棟	市では周辺行政区や店舗等に注意を呼びかけている。下水道加入のお知らせもしている。
22	町民運動会や公民館活動での若い人の考えを取り入れた運営をおこなうためにすべきことは何か。	市役所 ホール棟	
23	公民館に関わる人の固定化を防ぐための方策はないか。	市役所 ホール棟	
24	中長期的な課題として、押切川公園野球場を公式戦が開催可能な形に改修してほしいことを市は理解しているか。	市役所 ホール棟	
25	子どもが安心して遊べる公園の管理をお願いする要望がある反面、一方で、子どもが外で遊ばなくなっているのが公園が荒れている面もある。敵地適正化、パークイノベーションを行わなくてはならないのではないか。	市役所 ホール棟	
26	マルチメディア受信機 V-Low とはどのような物か。	喜多方プラザ	
27	受信機 V-Low の配備はいつ頃になるのか。	喜多方プラザ	

28	受信機 V-Low の市負担はどの位かかるのか。	喜多方プラザ	国のモデル事業なのでほとんど掛からない。
29	雄国地区の V-Low アンテナ設置の説明会だが、設置場所ありきの説明会だった。順番が逆ではないか。	喜多方プラザ	
30	私の行政区は高齢者がほとんどで受信機を使いこなせないと思う。	喜多方プラザ	
31	受信機 V-Low の会社や企業へ配付はないのか。	喜多方プラザ	有償だが配付できるのではないか。
32	I T の活用とは具体的にどの様なことか。	喜多方プラザ	
33	行政区においては区長を含め役員選出が難しい所が増えている。	喜多方プラザ	
34	少子高齢化で将来田畑の管理を含め地区の維持管理が心配である。	喜多方プラザ	
35	Uターンで地区に戻ってくる良いしくみはないか。	喜多方プラザ	
36	若い人材育成の予算化を積極的にはかるべきではないか。	喜多方プラザ	
37	各事業所が地域の行事や事業に理解を示してもらいたい。	喜多方プラザ	

38	少子高齢化は以前から問題となっていた。今になって騒いでどうするのか。	高郷公民館	
39	少子高齢化に対して対策が甘かったと思う。	高郷公民館	
40	高郷町は、昔は色々な文化団体があって活発だったが、今は維持するだけでも大変である。	高郷公民館	
41	公民館活動も昔は活発だった。前は正規職員だったが、今は館長と社会教育指導員の体制、この現状では活発な公民館活動は無理である。	高郷公民館	
42	高郷町には、20行政地区あるが、運動会には、16行政区しか参加してない。	高郷公民館	
43	今年は50回の記念運動会だが地区に活力がないので、盛会な運動会は期待できない。	高郷公民館	
44	公民館に学校教育課が入ってもらって連携を図ってほしい。	高郷公民館	
45	地区公民館の体制が脆弱である。	高郷公民館	
46	住民自治は、これから特に重要だと思うが、現状ではまとまる様な状態ではない。高郷町はいつか消滅してしまう。	高郷公民館	

47	住民自治活動に必要な財源はどうするのか。	高郷公民館	
48	住民自治の推進を進めるための合意形成は、どうすればよいのか。	高郷公民館	
49	合併してから、すべて旧喜多方に合わせている。地元の現状に合わせてほしい。	高郷公民館	
50	地域の自治を守り維持することが危ぶまれるほど人口が減っている。対策を講じるべきである。	高郷公民館	
51	市民の歌が制定されたが、どのように活用されているのか。大いに活用されることを望む。	山都開発センター	昨年11月に、合併記念式典で発表され、その後は機会あるごとに、CDを流すようにしている。今後も喜多方市の歌として広めていく。
52	老人クラブ、シルバー人材センターへの入会者が少なくなっている。いきいきサロンを実施している地区もあるが、高齢者が活躍できる環境づくりが地域づくりに重要ではないか。	山都開発センター	地域ごとには、活動の中心は区長となっているが、退職者の活躍できる仕組みを検討する。
53	耶麻農業高校では地元への就職を希望している生徒が多い。生徒も職業を選択するので、インターンシップや現場見学が有効ではないか。	山都開発センター	これを参考として、全体化できないか検討する。
54	住民自治については、市が補助・支援している自主防災組織の話をしているが、行政区での賛同が得られていない。	山都開発センター	大事なことなので検討を続けて欲しい。集落単位の地域づくりは課題である。

55	デマンド交通では、帰りの便が2便しかない。便数を増やす、休憩所（待合所）の設置はできないか。また、医療センターへの送迎はできないか。	山都開発センター	当日予約等も検討している。今後地区ごとの意見を聴く機会があるので、その場でも具体的に述べていただきたい。 医療センターの前に家庭医療センター「ほっと☆きらり」がある。第一次はそちらの利便性を検討したい。
56	デマンド交通は、例えば高郷、山都地区では500円で乗れるようにしてほしい。医療機関へのアクセスとして必要である。	山都開発センター	現況を見ながら足の確保を現在検討中である。
57	情報の共有化では、広報、チラシ、回覧、ポスター等があるが、読む人も少なく無駄ではないか。効率的な方法を採用し、ペーパーレス化を望む。 （「ペーパーレス化には反対である。全戸配布も必要である。」の意見も有り）	山都開発センター	現状では、紙ベースでの情報提供を続けることとならざるを得ないのではないか。
58	今年区長になった。地方自治では議員が構成要件になっているが、なり手がいないのであれば、もっと区長を活かす方法を検討してはどうか。	山都開発センター	議会、議員のあり方については、議会として議会基本条例に基づき継続して改革を進めている。
59	山都では行政区の単位が変わっていない。市から要請される委員を選ぶのに困っている。交通安全委員等兼任しているところもある。集落に必要な委員は断ることができないか。大きい行政区の形に変えることはできないか。	山都開発センター	行政サービスのつなぎ役でもあるので、調査、検討していきたい。 行政区の広域連携や分割・合併も方法としてはあるのではないか。

60	防災無線については、大雨時の避難、通行止め等もっと活用できるのではないか。	山都開発センター	チラシ等で当該地区には連絡されていると思うが、活用できないか検討する。
61	地域自治の人材確保については、若者の意識がコミュニケーションも少なく、変わってきている。行政のバックアップが必要である。	山都開発センター	意見として伺い、後日検討する。
62	小規模多機能自治が当地域に合っているのではないか。自治づくり、地域づくり協議会の結成は小学校区単位ではどうか、積極的にかかわれる予算の充当を、さらには試験的にモデル事業を行ってもよいのではないか。	山都開発センター	意見として伺い、後日検討する。
63	山都地区では急速な人口減少が切実な問題である。行政区では村の草刈りにも人集めが大変な状態である。 若い女性の働く場、公務員並みの給料の働く場があればみんなが残るのではないか。	山都開発センター	意見として伺い、後日検討する。
64	地元企業の素晴らしさを市民に周知することも必要ではないか。	山都開発センター	世界的な優良企業が多数存在しているのは承知している。後日検討したい。
65	住民自治の人材育成についてであるが、区長になったが地区の区長会長を選ぶのに苦労している。地区区長会長の充て職の多さにも驚く。何とかならないか。塩	塩川ふるさと会館	街中も山間部も同じような状況にある。解決の方策を検討する。 都市計画の進め方として検討する。

	川町の街中も空洞化し、集まりに来るのは高齢者、事業者かで10年後はどうか。担い手育成の具体策を望む。		
66	この意見交換会へ若い人の出席が少ない。若い人の意見を反映した魅力的な街づくりで、市を良くしてもらいたい。	塩川ふるさと会館	区長会のほかに、PTAなどの各種団体にも案内をしている。議会では、本日のだれでも参加できる意見交換会のほかに、各常任委員会が、それぞれの所管である各団体、現場に出向いて意見交換会を実施しています。尚、工夫、努力をしていく。
67	県の世話やき人として19組をまとめた。昔と違い長男だから家を継ぐような人は少ない。地域活性化と就職先等の経済がなりたっていないのではないかな。	塩川ふるさと会館	世話やき人を増やしていければと思う。地域活性化策等については意見として伺う。
68	地方自治は深刻である。議員のなり手を育てていかなければならないのではないかな。具体的な対応が必要である。	塩川ふるさと会館	無競争を受けて、定数減（決定）、報酬増（未定）の見直しを行い、議会としての当面の対応をした。全国的には市議会議員は専従化の傾向にあることから、更に検討をしていきたい。
69	住民自治の人材育成、確保については、若者の交流の場がもっと必要ではないかな。	塩川ふるさと会館	ふるさと創生事業の中にいろいろなメニューがある。これを活用して地域の力を強めてはどうか。
70	市は観光、サービス業に頼っている。住みたい人を増やす政策をしてほしい。栃木県、山形県などの近県他市での先進的な取り組みも参考にしたいはどうか。	塩川ふるさと会館	意見として伺い、後日検討する。
71	中学校、高校の部活のコーチは素人の先生が当たっていることがある。定年退職者を適材適所で活躍していただく制度はできないかな。	塩川ふるさと会館	意見として伺い、後日検討する。

72	まちづくり協議会の本市での事例はあるのか。住民に委ねられても高齢化で難しいところもある。	塩川ふるさと会館	豊川地区、松山地区、山都の蓬莱地区など多数活動している。全国的にも増えている。
73	除雪を地区で請け負うことはできないか。	塩川ふるさと会館	意見として伺い、後日検討する。
74	人口減少の折から、出産祝い金は出せないか。	塩川ふるさと会館	意見として伺い、後日検討する。
75	若者定住のための住宅建設補助金はまだまだ知られていないのではないか。区長は建った後に聞くので対応できない。	塩川ふるさと会館	意見として伺い、後日検討する。

その他の意見・要望等

No.	質問・意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
1	市役所職員の超過勤務についてどう考える。	市役所 ホール棟	職員の適正化計画で、人数が減少している。臨時職員での不足分の対応も行っているようだが、絶対時間が足りないのではないか。
2	都市計画課は必要である。なぜなくしたのか。	喜多方プラザ	
3	春の区長会総会で質問や意見をのべる時間を多くとってほしい。	喜多方プラザ	意見として伺う。

4	行政は縦割りであると感じている。関係各課との横の連携の必要性を強く感じている。	喜多方プラザ	意見として伺い、当局に伝える。
5	市民がみんなで夢を語れるような場を作ってほしい。	喜多方プラザ	意見として伺う。
6	議会の所管事務調査の報告などをホームページで読むけれども、調査項目での議員の感想などが出ていないので、分かりやすくしてほしい。	喜多方プラザ	議会の中で要望を踏まえ、検討する。
7	「隣の声が聞こえる」カフェ方式に、違和感がある。	喜多方プラザ	持ち帰って議会で協議する。
8	市の職員の人事異動が早い。(環境課、農山村振興課)	高郷公民館	意見として伺う。
9	会議の進め方で、回り順で意見を述べるのではなく、例えば、三つのテーマで一つを選択して意見を述べる方式がいい。	山都開発センター	参考にしたい。
10	テーマの内容について事前に知らせてもらえれば良かった。	山都開発センター	初めてのことで意見を出していただきたい。
11	こうしたテーマは普段は考えていない事項である。	山都開発センター	普段考えていることを述べていただきたい。
12	公用車を電気自動車にしてはどうか。	山都開発センター	意見として伺う。
13	「市民と市長の談話室」を申し込むため市に電話したら、「その問題は所管課に電話してください」との対応で、市長への取次を断られた。対応が不愉快だった。	山都開発センター	所管課に確認する。

文教厚生常任委員会

テーマ：「待機児童解消に向けた取り組み」について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
1	待機児童の定義は何か。	熱塩加納会館	就業準備中の場合でも保育施設に預けることができるなど、子供を預けられる条件が緩和されたことで待機児童が増える場合がある。
2	保育士の処遇改善策の効果を聞きたい。	熱塩加納会館	国の助成金と市の助成金の上乗せで月額1万円以上の給与のベースアップが見込まれる。また一時金5万円の支給もある。
3	放課後児童クラブの待機は何人か。	熱塩加納会館	児童クラブでの待機は把握していない。
4	60歳以上の保育士・介護士の採用について聞きたい。	熱塩加納会館	経験者の再任用等もあるが、問題解決まで至っていない現場が多い。
5	待機児童の待機の理由は何か。	市役所 ホール棟	市内でも地域ごとに児童を預けたいニーズの偏りがあり、喜多方・塩川では顕著である。
6	待機児童を解消するための方法は何か。	市役所 ホール棟	施設定員の拡大のために、施設の増床と保育士の確保があるが、保育士確保のためには、民間施設の場合は処遇改善を行わないと、応募してくる保育士がいない現状がある。
7	女性の自立と集団保育の必要性について	市役所 ホール棟	
8	保育士の官民の給与格差について教えてほしい。	市役所 ホール棟	官民の初任給で比較して、今回の処遇改善が行われてもまだ格差が縮まらないのが現状である。

9	「子育てするなら喜多方市」というなら保育料の軽減とか具体的な施策が必要である。0歳児は無料にすべきである。	喜多方プラザ	意見として伺う。
10	待機児童の多い地域はどこか。	喜多方プラザ	喜多方、塩川地区が多い。
11	人口増加（御殿場）に対応しないと不足するのではないかと心配である。	喜多方プラザ	
12	保育士の処遇改善をしないと人が集まらない。	喜多方プラザ	検討中である。
13	若い人を呼び込める魅力ある施策を望む。	喜多方プラザ	
14	人口が増えれば高齢者とも響き合い相乗効果が出る。	喜多方プラザ	
15	保育所の数はいくつか。	喜多方プラザ	28カ所である。
16	待機児童減らせた理由は何か。	喜多方プラザ	
17	保育士の正職、臨時の割合はどれくらいか。	喜多方プラザ	6対4である。
18	第一、第四保育所はなくすのか。	高郷公民館	
19	若者が流出しない手立てをすべきである。	高郷公民館	

20	西会津町、坂下町に出でいかにないように、他を見習うのではなく、他が驚くような思いきった支援策をすべきである。	高郷公民館	
21	保育士の臨時職員3年雇止めの問題があったが、現在はどうか。	山都開発センター	臨時保育士の雇用延長で対応している。
22	保育士不足がなぜ発生するのか。また、保育士の待遇改善はあるのか。	山都開発センター	社会構造の変化に伴い、0歳児から保育士に預けたいと考える家庭が増加傾向にある。0歳児の場合子供3人に対し保育士1人が必要なる。また潜在保育士はいるが、待遇や労働条件等を理由に復職することを諦める場合もある。現在市独自に一時金年間6万円を支援することとし今年度の当初予算に計上した。
23	育児休業法をもっと市が啓発していくべきである。	山都開発センター	市当局に伝える。
24	待機児童解消に向けた市の取り組みはどういうものか。	塩川ふるさと会館	第四保育所と第一保育所の閉所時期を延長し、第四保育所においては、1・2歳児を対象にした施設にした。平成30年には駒形こども園に0歳児の受け入れをすることとした。小規模保育施設については、平成30年度を目途に数カ所開設する計画である。
25	今までの待機児童解消の取り組みは他市と同じで方法としては何ら普通である。保育所に入れなくても生活が出来るように、経済的支援を市独自に実行していく事が重要であり、実行して欲しい。	塩川ふるさと会館	市当局に伝える。
26	自分の住んでいる地区の保育所に入所させたいが、入所できないケースがあるので、地元優先にしてほしい。	塩川ふるさと会館	以前からそういった声があり、議会でも要望をしてきた。ひとり親家庭等、家庭環境の実情により点数付けの優先はあるが、緩和されてきており引き続き改善を要望していく。
27	駒形の児童クラブも十分充実してきたので、引き続き充実していただきたい。	塩川ふるさと会館	市当局に伝える。

28	保育士不足解消のために報酬引き上げもあるが、住民税を削減する方法もあるのではないか。また、報酬を引き上げるのであれば、5割以上位のアップも必要ではないか。	塩川ふるさと会館	意見として伺う。
29	臨時保育士と正職員の給料格差が有りすぎるので、格差を解消していくべきと考える。	塩川ふるさと会館	要望として伺う。
30	待機児童の現状を広報等で周知してほしい。	塩川ふるさと会館	所管課に伝える。
31	小中学校適正規模適正配置について、市はどう対応していくのか。	塩川ふるさと会館	所管課に伝える。

その他の意見・要望等

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
1	介護施設の待機老人について聞きたい。	熱塩加納会館	施設定員に対し、介護士の充足率が不足している。
2	介護士の処遇改善について聞きたい。	熱塩加納会館	まだ介護士の処遇改善策として、具体案はできていない。

3	地域包括ケアシステムの実現性では、熱塩加納地区は地域のつながりが深い。	熱塩加納会館	地域での人と人との関係が密でないと、ケアシステムが機能しない可能性がある。
4	少子化対策と農業政策を優先すべきである。	市役所 ホール棟	市当局でも対策のための事業を展開中である。
5	戦争遺産や伝統文化史料の保存場所を図書館だけでなく、新たな場所の確保をしてはどうか。	市役所 ホール棟	意見として伺う。
6	閉校した校舎の有効活用の考えは。	市役所 ホール棟	公共施設の施設管理計画等で施設の有効利用も細部検討すべきものとする。
7	行政区の中の、独居老人の方々の支援をどうするのか。	喜多方プラザ	市の施策もあるので、行政区との連携を密にするように当局に伝える。
8	社会教育指導員の待遇改善をはかるべきである。	喜多方プラザ	
9	市の補助制度の周知を広くはかるべきである。	喜多方プラザ	
10	ふるさとを愛せる子ども達を教育していくことを考えてほしい。	喜多方プラザ	意見として伺い、当局に伝える。
11	フッ素洗口はいつから始めるのか。	喜多方プラザ	検討中である。
12	小学校の統合はいつか。	喜多方プラザ	アンケートで調査し、説明会も行う。

13	高齢化で地域の草刈りできない。(朝6時から昼までかかっても終わらない)	高郷公民館	
14	学校給食費を無料にしてほしい。	高郷公民館	意見として伺う。
15	絶滅危惧種キマダラルリツバメ(蝶)の保護条例を(アリと共生)早く作ってほしい。三島町、西会津町はすでに制定済みだ。	高郷公民館	意見として伺う。
16	旧高郷第3小学校にも、民俗資料などが入っていると思うが、ここについても早急な対応すべきと考えるが、どうか。	高郷公民館	その通りであるので、当局に伝える。
17	天然記念物に指定されている蝶などを採取している人がいるので、取り締まりの対策を講じてほしい。	高郷公民館	ご意見として伺い、当局に伝える。
18	商業高校跡地の利用、費用対効果を考えているのか。	高郷公民館	商業高校跡地の利用、費用対効果を考えているのか。
19	各地区にある民俗資料を統一的に展示できるように早急に対応する必要があると考えるが、どうか。	山都開発センター	その通りであるので、当局に伝える。

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容	今後の対応
20	自主防災組織の立ちあげが面倒である。	喜多方プラザ	市当局としての見解を求める。	<p>自主防災組織を結成するためには、行政区において総会などで話し合い、それぞれの役割などを決め、規約を作る必要があることから、これまで毎年開催される春の行政区長会で自主防災組織について説明を行い、結成をお願いしてまいりました。今後については、自主防災組織の結成が困難な行政区に対しては、近隣行政区同士の連合体結成など、複数の行政区を結びつけた組織結成なども視野に入れ支援をしていくとともに、未結成行政区に対して、結成に向けての依頼文を通知することで、自主防災組織の必要性を認識いただき、消防署と連携を図りながら、自主防災組織の結成促進を働きかけて参ります。</p>
21	猪、猿、熊等、獣対策をしてほしい。(山の手入れ)	高郷公民館	市当局としての見解等を求める。	<p>有害鳥獣による農作物等の被害対策は、有害鳥獣を寄せ付けない環境を作る生息環境整備、有害鳥獣を追い払う被害防除及び、捕獲・駆除を組み合わせた総合的な対策が必要です。</p> <p>生息環境整備は、廃棄野菜等のエサとなるものを放置しないこと、放任果樹の撤去及び藪や雑木等の刈払い等であり、被害防除は、電気柵による対策や花火による追い払い等であります。</p> <p>有害鳥獣対策は、集落が一体となり地域ぐるみで行うことが最も有効であるといわれており、その取組みを支援するため、市では様々な事業を行っております。その支援としては、専門家や県の協力を得て被害集落の出没要因の特定や対策の検討・立案等を行う集落環境診断、電気柵を始めとした被害対策器具の貸出事業、追払い用火火の配布、サルの効果的な追払いのためのサル接近警戒システムの設置等を実施しており、今後も継続して実施して参ります。</p>

				<p>また、対策を行ってもなお被害を及ぼす個体や、個体数が増えすぎてしまった鳥獣については、捕獲・駆除する必要があることから、市鳥獣被害対策実施隊による、有害捕獲、個体数調整捕獲、及び猟友会喜多方支部と連携したイノシシ・ニホンジカを対象とした指定管理鳥獣等捕獲に取り組んでおり、被害の軽減のため捕獲・駆除を行なって参ります。さらに、狩猟者の減少・高齢化対策として新規狩猟者育成事業を行っており、平成27年以降5名が狩猟免許を取得し実施隊へ加入することで捕獲活動を行っております。今年度については3名が加入予定となっております。また、本市を含む近隣市町村で構成する会津北部地域鳥獣害防止広域対策協議会でも、広域的な情報共有と連携による対策を行っております。しかしながら、集落の過疎化・高齢化が進んでいる現在、住民主体の取組みの実施が困難な状況に陥っている集落が多くあるため、国及び県に有害鳥獣対策の充実等について、今後も強く要望して参ります。</p>
--	--	--	--	--

産業建設常任委員会

テーマ：「雇用創成＝空き家対策＝6次産業化」について

空き家対策について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
1	空き家の活用については、ターゲットを喜多方出身者などに絞ることが必要である。家族は喜多方で子育て（教育・子育てのしっかりしたメニューを立てる）、仕事は首都圏などで働き、週末は喜多方で田舎暮らしについての補助メニュー（交通費の補助など）をすれば移住者がいるのではないか。（喜多方に住み、仕事は都会で稼ぎを）	熱塩加納会館	意見として伺う。
2	空き家の冬の雪対策が大変。通学路に落雪が落ちる。	熱塩加納会館	当局に伝える。
3	解体して更地にすると税金が大変である。対策はあるのか。	熱塩加納会館	現行の法律では難しい。意見として伺う。
4	田舎暮らしをしながら週4日間都会で仕事というスタイルは、空き家対策も兼ねる。	熱塩加納会館	意見として伺う。
5	危険空き家に困っている。市に言っているが具体的ににならない。	市役所 ホール棟	
6	空き家対策はあるのか。危険の判定は。解体等への補助はあるのか。	市役所 ホール棟	老朽危険空き家等解体撤去補助金や空き家再生推進事業補助金などがあるので、活用してほしい。

7	活用など不動産業者との連携はあってもいい。	市役所 ホール棟	意見として伺う。
8	更地にすると税金が高くなる。対策はあるのか。	市役所 ホール棟	現行の法律では難しい。意見として伺う。
9	空き家の所有者がわからないなど、行政区でも困っているが、空き家の処分などの手続きも含めた方法論を示してほしい。	喜多方プラザ	市としての制度の活用は始まったばかりである。今後行政区と市の連携は大切であるので、当局に伝える。
10	空き家バンクはどういう実態になっているのか。	喜多方プラザ	賃貸及び売却など所有者の意向が確認できないと進まない状況である。なお、当局には伝える。
11	空き家の所有者にも区費を納入していただいている。市外所有者と行政区との連携が必要であるので、そうしている。今後は、市が把握している情報と行政区が持っている情報があるので、連携を密にする必要がある。	喜多方プラザ	ご意見はもっともなので、今後市と行政区の連携を密にするように当局に伝える。
12	空き店舗の活用などでは、若者が借りられるような仕組みづくりが必要である。	喜多方プラザ	制度の見直しを含めて、当局に伝える。
13	使える空き家についての具体的な活用策はあるのか。	高郷公民館	賃貸や売却に対応するために所有者からの了解を得ることが課題である。今後、空き家バンクへの登録などを積極的に進める必要があるので、当局へ伝える。
14	空き家の持ち主の確認では、個人情報保護条例によって、なかなか特定が難しいのが現状であるので、法的な権限強化を求める。	高郷公民館	国との関連もあるので、当局へ伝える。

15	空き家の撤去費用への補助はどのように なっているのか。持ち主が撤去したく ても、その撤去費用が多額になるので、腰 を上げることができないと考えている。	高郷公民館	個人だと上限50万円まで、行政区などが活用するときは、上限190万円となっている。 所有者の理解を得ることが最大の課題である。
16	空き家になるということは、それに付随 する土地、田畑、山林などが荒れること につながる。空き家の実際の活用は難し いと感じている。	高郷公民館	ご意見の通りである。
17	空き家の活用では、都市との交流（東大 和市や香取市など）、農業面での交流促 進を考えてはどうか。また、市外からの 移住者には支援策を整備してはどうか。	高郷公民館	様々な対象地域があると想定されるので、支援策の整備も含めて当局に伝える。
18	十日町では、外国人が古民家再生をし て、他地区からの移住者を呼び込んでい る。先進地事例に学んでいく必要がある と考えているが、どうか。	高郷公民館	先進事例をしっかり学び、市としてどういう対応が出来るのか、検討するように当局に伝 える。
19	公の施設でも、廃屋同様の施設が存在し ている。早急な取り壊しなど対策をとる べきと考えているが、どうか。	高郷公民館	現在公共施設について、どう対応するのか計画策定をする段階であるが、そのような施設 への対策も含めて早急に検討するように当局に伝える。
20	空き家の現状はどうか。	山都開発 センター	およそ2,000戸の空き家がある。 1/3は使えるが1/3は壊すしかない状況である。
21	空き家対策が深刻になってきた。地域が 呼び掛けて外部から入って頂いて定住を 増やしてほしい。	山都開発 センター	定住に向けた対策が必要で、物件の案内もできるように考えている。

22	空き家対策はどうなっているか。また危険な建物の場合の対処はあるのか。所有者がいなくて屋根のトタンの飛散があり危険と思う。空き家の相続放棄もある。東栄町にも空き家が12～13戸あり、防犯上、衛生上、防火上の心配がある。市の職権で対応できないか。	塩川ふるさと会館	税金面での対応もある。 担当である建設課で条件により対応している。今後増えるものと見ている。 税金未払いのケースもありそれぞれの対応が必要となる。所有権の問題などがあり複雑なケースもある。
23	市への相談後、取り組みの状況を連絡してほしい。	塩川ふるさと会館	対応するよう座長から伝える。
24	一人住まいが10年後には空き家になると想定される。「空き家」の空気入れ替えも必要では	塩川ふるさと会館	その通りで、定住促進のために「空き家」を活用するメニューもある
25	姥堂橋本前田市営団地の空き家が多い。何年も前から要望はしているが変化がない。何とかして欲しい。	塩川ふるさと会館	意見として伺う。
26	空き家対策について議会としての対策を求める。学校の近くからとか、優先順位を決められないか。空き家バンクはどうなっているのか。	塩川ふるさと会館	まだ始まったばかりであるので実態を把握のうえ対応する。 空き家バンクはまだ運用されていない。

農業経営・農業振興について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
27	南郷トマトの研修に行ってきた。夫婦での定住・農地・資金の提供、5年間の研修期間で、冬場はスキー場での雇用など受け入れ体制が整備され自身をもって村職	熱塩加納会館	意見として伺う。

	員が説明していた。喜多方市はそれと比べると中途半端と感じた。I・Uターンの受け入れの抜本的対策、アスパラなど特産品の振興など喜多方市・熱塩加納のブランド開発が必要である。		
28	農家も後継者がいない。人・農地プランを検討しているが、担い手がいない。緊急に対策が必要である。市役所に訴えているが何も無い。5年先でなく、今、対策が必要である。(第三セクターの立ちあげ・外国なみの農業補助)	熱塩加納会館	意見として伺う。
29	農業法人で成功例もある。農家自身の努力も必要ではないか。	市役所 ホール棟	意見として伺う。
30	グリーンサポートセンターの理事をしているが、農家と商店街の連携必要である。農家がよくなると商店もよくなると考えているが、どうか。	市役所 ホール棟	意見として伺う。
31	大豆は一例であるが、今後、法人化や集落営農といった組織化を進める必要があると考えているが、どうか。	高郷公民館	市としても積極的に法人化や集落営農を進める立場にはあるが、さらに強力で推進できる体制を整備するように、当局に伝える。
32	農地転用規制緩和について。	高郷公民館	意見として伺う。
33	耕作放棄地の無料提供等について。	高郷公民館	意見として伺う。
34	農業の衰退の中で60歳を超えるものには難しい。	山都開発 センター	地場産業の育成で助成を考えている。

6次産業化について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
35	どぶろく特区に取り組んでいるが難しい。いろいろ規制が厳しい。緩和できないか。	熱塩加納会館	意見として伺う。
36	昭和村はカスミソウ、じゅうねんを特産物として新しい商品も開発（紫色のカスミソウ・ドレッシング）振興している。喜多方は何かあるのか。	市役所 ホール棟	意見として伺う。
37	地場産業である農業の再生に力を入れ、直売所での販売、6次化への取り組み強化による土産品の開発などに取り組んではどうか。	喜多方プラザ	農業分野でのアグリチャレンジでは6次化商品開発は行われているが、土産品など新たな分野での取り組みについては当局に伝える。
38	農業研究等を誘致して6次化を含め本市の基幹産業である農業を発展させるべきである。	喜多方プラザ	意見として伺う。
39	1989年から東羽賀地区で法人化の中で大豆栽培を取り組み、納豆などの6次化製品にして販売まで手掛けているが、連作障害の課題、規模拡大の課題、学校給食への利活用では量的に不足するなどがあり、困難に直面している。喜多方市内全体での取り組みにならないのか。	高郷公民館	喜多方市内でも大豆栽培に取り組んでいるところはあるので、連携が可能なのかどうか当局に伝える。
40	農業者や農家が6次化製品の販売まで取り組むことは難しいと考えている。今後、農商工連携を進めることはできないか。	高郷公民館	市としても農商工連携を積極的に進めているので、これらの課題について当局に伝える。

41	農業における担い手不足は喫緊の課題であるので、作業の受託などの組織化に向けた取り組みをすべきであるがどうか。	高郷公民館	担い手確保については、市も課題であることを認識し取り組んでいるが、さらに強力で推進できる体制を整備するように当局に伝える。
42	6次産業化は重要ではないか。	塩川ふるさと会館	山形大学等との連携で商品開発が行われている。

商業振興について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
43	買い物でも米沢や若松に行ってしまう。喜多方はなんでも中途半端である。	熱塩加納会館	意見として伺う。
44	商店街は後継者がいない。空き店舗対策・新規就労者援助も含め法改正が必要である。後継者対策は喫緊の課題である。	市役所 ホール棟	意見として伺う。
45	事業者は若松、郡山に行ってしまう。喜多方らしい対策が必要である。教育（進学塾）を充実すべきである。	市役所 ホール棟	意見として伺う。
46	商店街に活気がないと感じるが具体的な取り組みはあるのか。イオンタウンのような商業施設を誘致できないか。	喜多方プラザ	レトロ横丁、しだれ桜ウォーク、花しょうぶまつり、日橋川花火大会などイベントによる賑わいづくりに取り組んでいる。
47	会津北縦貫道路が整備されたことによって、塩川町が通過点になってしまっている。何らかの対策が必要である。	喜多方プラザ	そのような認識でいるが、今後議会と当局で検討したい。

観光振興について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
48	三ノ倉花畑の案内看板がない。市内から目立つ看板が必要。121号線を直進してしまう。	熱塩加納会館	意見として伺う。
49	三ノ倉、しだれ桜は料金をとっていない。沼ノ平の福寿草は料金とっている。料金をとるべきである。それを財源に振興策をするべきである。宣伝販売対策、土産品宣伝（日本一の酒など）、新商品開発など。	市役所 ホール棟	意見として伺う。
50	道の駅の活用が必要である。	市役所 ホール棟	意見として伺う。
51	グリーンツーリズムを復活させてほしい。	喜多方プラザ	教育旅行など風評被害払しょくに向けて取り組みを進めている。
52	喜多方の文化は会津若松市とは違い、自由闊達な気質を育んできている。その文化を大切にし、見ごたえのある蔵造などを観光に生かせるように取り組んではどうか。	喜多方プラザ	教育委員会を中心に、藤樹学を基とした人づくりなどに取り組んでいる。また、小田付などの蔵を中心としたまちづくりにも取り組んでいる。
53	道の駅で本市農産物を積極的に販売してほしい。	喜多方プラザ	意見として伺う。
54	観光客は通過するだけ。人口流出を防ぐために近隣町村の二番煎じでない思い切った施策をすべきである。	喜多方プラザ	意見として伺う。

企業誘致について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
55	企業誘致は全国で競争が激しい。喜多方市に誘致するのは難しいと考える。若者が住んで良かったといえる魅力ある街づくりが必要である。働く場所だけではダメである。	熱塩加納会館	意見として伺う。
56	企業誘致も研究機関や会津大学の卒業生の定着などの就業支援など必要である。	熱塩加納会館	意見として伺う。
57	綾金運動公園の工業団地用地として造成されているが、工場進出の予定はあるのか。	喜多方プラザ	現在その段階には至っていない。まだ用地造成の段階である。
58	塩川町のアサヒパワー（株）の現況は。	喜多方プラザ	倒産をして、債権者に権利が渡っている段階と認識している。
59	若者に魅力的な企業を誘致すべきと思うがどうか。	喜多方プラザ	ご意見として伺い、当局に伝える。
60	企業誘致では、会津大学などと連携して、喜多方に合った企業誘致を考えてはどうか。	喜多方プラザ	産学官金の連携強化に取り組んでいるが、なお、当局に伝える。
61	雇用創出では会津が一つになって誘致すべきではないか。	山都開発センター	ハローワークの現状は若干増である。
62	男子型企業の誘致を考える必要があるのでは。人口流出を防ぐには、市町村ごとでなく会津規模で考えるべきである。	山都開発センター	働く場の拡大が必要である。地元に残る若年層の確保が課題である。

63	どこの市町村も誘致を進めてきたが、既存の企業の雇用増はどうか。	山都開発センター	退職年齢を延長する対応も出ている。およそ30名増である。
----	---------------------------------	----------	------------------------------

地場産業育成について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
64	「提言」に地場産業の育成支援とあるが、具体的には何かあるのか。具体的に提言すべきである。	市民ホール棟	
65	新しい産業を興すか、既存の活性化か、を考えるべきではないか。	山都開発センター	学校を卒業して、地元に残れる施策を進めている。
66	産業創出の意味でも、冬の燃料は地元の木質燃料の活用を実施すべきではないか。例えば、ペレットストーブなど行政が力を入れて進めるべきである。	山都開発センター	灯油と比べ若干コストが高い点があるが大事な点だ。
67	森林活用の計画的運営を希望する。	山都開発センター	会津規模での森林計画があり本市が事業の中心となっている。CLTについての研修も行われている。
68	工業団地、綾金地区の有効活用や熊倉小学校体育館のように地元産材の活用が必要である。	塩川ふるさと会館	意見として伺う。
69	地元材の消費も必要だが全国展開を考えるべきである。	塩川ふるさと会館	問題提起として伺う。

雇用対策について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
70	若い方々の就労支援や引きこもりの若者の居場所づくり事業について、南会津では、一步踏み出せた感じがある。喜多方では予算がつかないと動けない事情もあるとは思いますが、支援していただく環境整備を求めたいがいかがか。	熱塩加納会館	意見として伺う。
71	再生可能エネルギー（バイオ等）、小水力発電、ごみの処理が雇用の確保につながると考える。	山都開発センター	喜多の郷に小水力発電設備が設置された。さらに電気、水素など様々考えられる。
72	戻ってきても地元の仕事がない。	山都開発センター	
73	雇用創出の現状はどうか。	塩川ふるさと会館	雇用増は30名ほどである。また、綾金地区で工業団地計画が進められている。
74	有効求人倍率はどれくらいか。	塩川ふるさと会館	ハローワークの平成28年度は職種間でバラつきがあるが、最近は1.07である。
75	外人の雇用の実情はどうか。	塩川ふるさと会館	現在100名ほどである。

移住・定住について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
76	定年後は田舎暮らしを希望の人をターゲットに喜多方の魅力をアピール・条件整備をする。高齢者も働ける農業・介護・子育てなどでの短時間の仕事の条件整備が必要である。	熱塩加納会館	意見として伺う。
77	移住・定住は雇用だけではダメではないか。子育て・教育を充実すれば定住する。いずれにしても、これと言った対策はないと思うが、喜多方らしい取り組みが必要である。	市民ホール棟	意見として伺う。
78	喜多方に戻りたいとは思っている。周りにもいるが、実際はわからない。	市民ホール棟	意見として伺う。
79	定住促進をいうなら、生活できる支援はあるのか。	高郷公民館	

地域おこしについて

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
80	地域おこし協力隊も熱塩加納地区の現状は、何をするのか具体的でない。テーマを絞ること、また、市民が気軽に相談できるよう、部屋は職員と別にしたらどうか。	熱塩加納会館	意見として伺う。

景気対策について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
81	全体として景気対策が必要である。景気が良くないと働く場も増えない。	市民ホール棟	意見として伺う。

地産地消について

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
82	熱塩加納地区の有機農業が今後どうなるか心配である。学校給食の民間委託や企業による稲作の委託拡大で、地産地消・有機の里が守られるのか。	熱塩加納会館	意見として伺う。

その他の意見・要望等

No.	意見・要望等	会場	特に会場で申し上げた内容
1	現在ある企業が、創業当時の約束を守らず、トラック走行など住民が迷惑している状況があるので、指導できないのか。	喜多方プラザ	ご意見として伺い、当局に伝える。
2	自然災害（想定外の場合）対策を。（避難場所）	高郷公民館	
3	防災や有害鳥獣対策などの情報システム GIS の導入を検討してほしい。	高郷公民館	意見として伺う。

4	S L列車の撮り鉄など、畑や山林の生産物を勝手に取っていく不心得者が横行しているの、取り締まりの対策を講じてほしい。	高郷公民館	ご意見として伺い、当局に伝える。
5	子供が生まれ、無料で予防注射を受けるなど地域で育てても、大人になると地元に残らない。企業誘致等、若者が安心して暮らせる対策を望む。	山都開発センター	企業誘致もなかなか進まない。大学を卒業して戻ってこられるようにしたい。大都市集中の弊害でもある。
6	市の進めていることを聞きたい。	山都開発センター	工業団地を綾金地区で計画、雇用確保を目指している。
7	若者が少ない中での暮らしに問題がある。人口減少の中で一朝一夕には難しいのではないか。	山都開発センター	空き家バンクの創設を進めている。